



## 2024年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年12月20日

上場会社名 コーセル株式会社

上場取引所 東

コード番号 6905 URL <https://www.cosel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 盛雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 高島 大介

TEL 076-432-8149

四半期報告書提出予定日 2023年12月28日

配当支払開始予定日

2024年2月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第2四半期の連結業績(2023年5月21日～2023年11月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	21,602	32.3	4,218	108.2	4,898	112.1	3,539	117.8
2023年5月期第2四半期	16,331	18.2	2,025	31.7	2,308	50.7	1,624	71.3

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 3,990百万円 (76.8%) 2023年5月期第2四半期 2,257百万円 (46.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	106.75	
2023年5月期第2四半期	47.66	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第2四半期	52,344	45,779	87.2	1,375.70
2023年5月期	48,667	42,313	86.7	1,273.83

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 45,646百万円 2023年5月期 42,205百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		15.00		17.00	32.00
2024年5月期		27.00			
2024年5月期(予想)				26.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年5月21日～2024年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,030	13.5	6,488	31.7	7,301	38.4	5,002	58.2	150.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期2Q	35,712,000 株	2023年5月期	35,712,000 株
期末自己株式数	2024年5月期2Q	2,531,766 株	2023年5月期	2,579,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期2Q	33,151,976 株	2023年5月期2Q	34,086,542 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

四半期決算補足説明資料は、2023年12月20日(水)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの長期化及び欧米諸国での政策金利の引き上げ、それに伴う大幅な為替変動に加え、地政学リスクの高まりによって、世界経済の先行きに不透明感が増し、不安定な状況が継続しています。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやPC等の需要低迷が長引いており、需要の減少に伴い、半導体メーカーにおいては、在庫調整や設備投資を抑制する動きがみられました。現在、半導体関連の需要を中心に調整局面に入っておりますが、AI活用をテーマとした新たな投資による社会のデジタル化推進を背景に、今後の需要回復が見込まれます。

このような情勢の中で当社グループは、新型コロナウイルス感染症によるお客様の面談等の制限が緩和されたことで、訪問営業による拡販活動を増やしております。

新製品につきましては、単相ワイド入力ファン付き大電力AC-DC電源「FETA3000BC」並びに世界各国の電圧に対応した三相ワイド入力伝導放熱タイプ大電力AC-DC電源「HCA3500TF」を市場投入いたしました。加えて、小型高効率AC-DC電源「TECS/TEPSシリーズ」4モデル及び三相4線式ノイズフィルタ「YACシリーズ」3モデルを市場投入しております。

海外市場向けには、医療用電気機器向けの国際安全規格「IEC60601-1」に対応した標準サイズ2×3インチAC-DC電源「UMAシリーズ」2モデルを市場投入いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、部品材料の調達状況が改善してきたことを受け、受注残の解消に向けた増産対応を継続した結果、売上高は216億2百万円（同32.3%増）となりました。利益面におきましては、人件費及び経費の増加があったものの、売上高の大幅な増加と変動費比率の低下による収益力の上昇に加え、為替による影響等により、経常利益は48億98百万円（同112.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35億39百万円（同117.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本生産販売事業

日本国内では、過年度の先行手配による受注急増の反動により、今年度においては受注調整が継続しておりますが、受注残の解消に向けた増産対応により、売上高については堅調に推移しました。

営業活動につきましては、販売店との情報共有強化を図り、お客様とのウェブ面談は継続しておりますが、訪問営業による拡販活動を増やしております。

この結果、外部顧客への売上高は132億66百万円（前年同期比32.1%増）、セグメント利益は29億84百万円（同88.9%増）となりました。

#### ②北米販売事業

米国では、前年の下半期以降、需要の調整局面が継続しておりますが、北米販売事業の売上高については好調に推移しました。

営業活動につきましては、ファクトリーレップとの連携を図りつつ、拡販活動に注力してまいりました。新製品につきましては、動画を用いてプロモーション強化に取り組んでまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は21億4百万円（前年同期比62.2%増）、セグメント利益は3億55百万円（同254.7%増）となりました。

#### ③ヨーロッパ生産販売事業

ヨーロッパにおいては、景気の不透明感による先行手配需要の調整があり、受注については低調に推移した一方で、前年から継続して増産対応に取り組んだことにより、売上高については堅調に推移しました。

営業活動につきましては、テレワークでの拡販活動に加え、訪問営業による拡販活動を増やしております。

この結果、外部顧客への売上高は40億89百万円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益は2億87百万円（前年同期比72.5%増）となりました。

④アジア販売事業

アジアにおいては、需要の調整局面が継続しており、受注は低調に推移しました。一方で、受注残の解消に向けた増産対応により、売上高は堅調に推移しました。

営業活動につきましては、前期から引き続き、新規開拓、新製品拡販のためのウェブマーケティングに注力しております。

この結果、外部顧客への売上高は21億42百万円（前年同期比36.3%増）、セグメント利益は1億43百万円（同64.7%増）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、受注残の解消に向け、生産時間の拡大及び増員、生産ライン編成の見直し対応を継続したことで、生産出荷台数は好調に推移しました。また新製品の「PDA15F/30F/50F」3モデルの生産体制を整備し、1月以降の生産・出荷開始に向け生産体制の整備に注力しております。

この結果、セグメント間の内部売上高は18億75百万円（前年同期比46.5%増）、セグメント利益は4億44百万円（同151.1%増）となりました。

なお、参考までに記載すると製品別の業績は、次のとおりであります。

1) 受注高及び受注残高

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)		当第2四半期連結会計期間末 (2023年11月20日)	
	受注高 (百万円)	対前年同期増減率	受注残高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品				
ユニット電源	5,209	△53.9%	14,070	△42.0%
オンボード電源	2,601	△57.8%	8,602	△38.2%
ノイズフィルタ	407	△59.2%	611	△58.1%
PRBX製品 (※)	2,219	△20.4%	4,365	△20.9%
合計	10,438	△50.9%	27,648	△38.8%

2) 売上高

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)	
	売上高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品		
ユニット電源	11,548	32.8%
オンボード電源	5,941	46.8%
ノイズフィルタ	937	16.4%
PRBX製品 (※)	3,175	14.2%
合計	21,602	32.3%

(※) PRBX製品：Powerbox International ABが開発、製造、販売する製品群

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債、純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は397億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億3百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が13億96百万円、受取手形及び売掛金が9億84百万円、棚卸資産が8億36百万円、その他が2億73百万円増加したことによるものであります。

固定資産は126億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が80百万円、無形固定資産が68百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は523億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億76百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は55億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が3億25百万円増加した一方で、未払法人税等が2億26百万円減少したことによるものであります。

固定負債は10億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億13百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が1億20百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は65億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億10百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は457億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億66百万円増加いたしました。これは、株主資本が30億35百万円、その他の包括利益累計額が4億4百万円増加したことによるものであります。株主資本の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益35億39百万円を計上した一方で、剰余金の配当5億63百万円があったこと等によるものであります。その他の包括利益累計額の増加は、為替換算調整勘定が3億65百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は87.2%（前連結会計年度末は86.7%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ8億95百万円増加し、135億7百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、22億40百万円（前年同期は使用した資金1億64百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益48億83百万円、減価償却費6億24百万円、仕入債務の増加額1億46百万円、法人税等の還付額1億10百万円を計上した一方で、為替差益3億42百万円、売上債権の増加額7億71百万円、棚卸資産の増加額6億58百万円、法人税等の支払額15億42百万円があったこと等を反映したものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、10億62百万円（前年同期は得られた資金13億62百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4億90百万円、無形固定資産の取得による支出1億19百万円、定期預金の預入による支出4億48百万円があったこと等を反映したものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、6億22百万円（前年同期は使用した資金4億90百万円）となりました。これは主に、リース債務の返済による支出53百万円、配当金の支払額5億62百万円があったこと等を反映したものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況や今後の経済環境、市場動向を勘案し、通期の業績予想を見直した結果、2023年6月19日に公表しました通期業績予想（連結・個別）を修正いたしました。

	連結業績予想		個別業績予想	
	金額（百万円）	対前連結会計年度増減率	金額（百万円）	対前事業年度増減率
売上高	40,030	13.5%	30,874	15.3%
営業利益	6,488	31.7%	4,934	29.3%
経常利益	7,301	38.4%	5,952	42.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,002	58.2%	4,133	70.1%

なお、通期の業績予想の前提となる下期の為替レートについては、1 U S ドル=140.00円、1 ユーロ=153.00円、1 スウェーデン・クローナ=13.70円を想定しております。

具体的な内容につきましては、本日（2023年12月20日）公表の「業績予想数値と実績数値との差異、及び通期業績予想修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,376,070	14,772,286
受取手形及び売掛金	12,158,433	13,142,478
商品及び製品	1,942,840	2,488,818
仕掛品	623,477	947,659
原材料及び貯蔵品	7,825,298	7,791,265
その他	312,271	585,343
貸倒引当金	△23,493	△9,856
流動資産合計	36,214,897	39,717,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,280,803	7,382,811
減価償却累計額	△3,623,108	△3,761,579
建物及び構築物(純額)	3,657,695	3,621,232
機械装置及び運搬具	7,930,922	8,030,178
減価償却累計額	△6,661,600	△6,821,931
機械装置及び運搬具(純額)	1,269,322	1,208,247
工具、器具及び備品	6,337,229	6,594,241
減価償却累計額	△5,750,646	△5,868,477
工具、器具及び備品(純額)	586,583	725,764
土地	1,220,328	1,220,328
リース資産	529,347	565,056
減価償却累計額	△235,889	△288,091
リース資産(純額)	293,458	276,965
建設仮勘定	18,848	74,277
有形固定資産合計	7,046,236	7,126,814
無形固定資産		
ソフトウェア	15,956	17,188
ソフトウェア仮勘定	40,759	155,371
技術資産	338,432	314,354
顧客関連資産	756,268	741,775
のれん	79,424	72,228
その他	10,896	9,162
無形固定資産合計	1,241,737	1,310,081
投資その他の資産		
投資有価証券	3,687,396	3,693,271
退職給付に係る資産	174,811	172,045
繰延税金資産	62,441	79,727
その他	240,233	244,274
投資その他の資産合計	4,164,883	4,189,319
固定資産合計	12,452,857	12,626,214
資産合計	48,667,755	52,344,210

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,903,677	2,229,283
短期借入金	13,091	27,669
未払金	551,408	516,628
リース債務	90,190	80,589
未払法人税等	1,454,234	1,228,032
賞与引当金	460,910	381,833
製品保証引当金	137,000	167,000
その他	796,631	873,224
流動負債合計	5,407,144	5,504,260
固定負債		
繰延税金負債	297,759	417,992
退職給付に係る負債	242,191	247,497
リース債務	220,616	213,154
その他	186,660	181,885
固定負債合計	947,228	1,060,529
負債合計	6,354,373	6,564,790
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,279,881	2,287,728
利益剰余金	39,286,343	42,262,205
自己株式	△2,847,486	△2,795,313
株主資本合計	40,773,737	43,809,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	578,497	619,738
為替換算調整勘定	849,773	1,214,876
退職給付に係る調整累計額	3,719	1,859
その他の包括利益累計額合計	1,431,990	1,836,474
非支配株主持分	107,653	133,325
純資産合計	42,313,382	45,779,420
負債純資産合計	48,667,755	52,344,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)
売上高	16,331,840	21,602,138
売上原価	11,616,159	14,178,043
売上総利益	4,715,681	7,424,094
販売費及び一般管理費	2,689,911	3,205,522
営業利益	2,025,769	4,218,571
営業外収益		
受取利息	12,893	17,432
受取配当金	24,901	28,713
為替差益	230,685	498,565
受取補償金	10,589	128,231
その他	8,413	11,112
営業外収益合計	287,482	684,054
営業外費用		
支払利息	4,252	4,254
その他	3	0
営業外費用合計	4,256	4,255
経常利益	2,308,995	4,898,371
特別利益		
固定資産売却益	56	-
特別利益合計	56	-
特別損失		
固定資産売却損	1,097	-
固定資産除却損	3,415	2,685
投資有価証券評価損	-	12,462
特別損失合計	4,512	15,147
税金等調整前四半期純利益	2,304,539	4,883,224
法人税、住民税及び事業税	624,901	1,189,022
法人税等調整額	30,793	115,590
法人税等合計	655,695	1,304,612
四半期純利益	1,648,844	3,578,611
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,184	39,488
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,624,660	3,539,122

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)
四半期純利益	1,648,844	3,578,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,811	41,240
為替換算調整勘定	556,274	372,114
退職給付に係る調整額	2,546	△1,859
その他の包括利益合計	608,631	411,494
四半期包括利益	2,257,475	3,990,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,229,802	3,943,606
非支配株主に係る四半期包括利益	27,673	46,499

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年11月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,304,539	4,883,224
減価償却費	593,278	624,144
のれん償却額	11,221	11,893
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	30,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51,653	△79,703
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△621	△14,815
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△371	1,212
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,580	284
受取利息及び受取配当金	△37,795	△46,145
支払利息	4,252	4,254
為替差損益 (△は益)	△116,319	△342,484
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,040	-
有形固定資産除却損	3,415	2,685
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	12,462
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,261,271	△771,981
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,326,557	△658,943
仕入債務の増減額 (△は減少)	29,547	146,834
その他	4,017	△172,485
小計	138,142	3,630,436
利息及び配当金の受取額	38,297	45,815
利息の支払額	△4,252	△4,254
法人税等の支払額	△336,366	△1,542,177
法人税等の還付額	-	110,587
営業活動によるキャッシュ・フロー	△164,179	2,240,406
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
投資有価証券の償還による収入	1,700,000	-
有形固定資産の取得による支出	△294,829	△490,710
有形固定資産の売却による収入	225	-
無形固定資産の取得による支出	△11,769	△119,351
定期預金の預入による支出	△40,060	△448,425
その他	9,057	△3,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,362,322	△1,062,191
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,828	14,111
リース債務の返済による支出	△48,773	△53,552
自己株式の取得による支出	△30	△50
配当金の支払額	△443,251	△562,218
非支配株主への配当金の支払額	△7,449	△20,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	△490,677	△622,537
現金及び現金同等物に係る換算差額	379,598	339,668
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,087,064	895,345
現金及び現金同等物の期首残高	12,944,583	12,612,140
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,031,648	13,507,486

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書）

前第2四半期連結累計期間において「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「無形固定資産の取得による支出」は、金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた $\Delta 2,712$ 千円は、「無形固定資産の取得による支出」 $\Delta 11,769$ 千円及び「その他」 $9,057$ 千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年5月21日至2022年11月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売 事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	10,040,349	1,297,600	3,422,092	1,571,797	—	16,331,840	—	16,331,840
セグメント間の 内部売上高	2,370,143	—	7,388	—	1,280,469	3,658,001	△3,658,001	—
計	12,410,493	1,297,600	3,429,481	1,571,797	1,280,469	19,989,841	△3,658,001	16,331,840
セグメント利益	1,579,506	100,291	166,400	87,323	177,030	2,110,552	△84,783	2,025,769

(注) 1. セグメント利益の調整額△84,783千円は、セグメント間の取引消去63,779千円、固定資産及び棚卸資産の未実現損益の消去△148,562千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年5月21日至2023年11月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売 事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	13,266,016	2,104,337	4,089,361	2,142,423	—	21,602,138	—	21,602,138
セグメント間の 内部売上高	3,322,804	—	—	—	1,875,375	5,198,180	△5,198,180	—
計	16,588,821	2,104,337	4,089,361	2,142,423	1,875,375	26,800,318	△5,198,180	21,602,138
セグメント利益	2,984,393	355,773	287,087	143,795	444,487	4,215,537	3,034	4,218,571

(注) 1. セグメント利益の調整額3,034千円は、セグメント間の取引消去85,678千円、固定資産及び棚卸資産の未実現損益の消去△82,644千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。